

【オリコンサルHDが第14期創立記念行事 事業戦略と使命共有】

事業戦略と使命共有

オリコンサルHDが
第14期創立記念行事

オリエンタルコンサルタンツホールディングスは、「第14期オリエンタルコンサルタンツホールディングス創立記念行事」を8月28日に開いた。東京都渋谷区の本社会場に加え、テレビ会議やインターネットライブ中継で接続した全国20カ所以上の拠点などから1000人を超える役員が出席。同社グループの2025年のビジョン達成に向けて、中期経営計画の進捗状況を確認するとともに、国内外における事業戦略を共有することのできる発展に向けた決意を新たに示した。

今回は、「総合事業、研究開発への取組みについて」をテーマにパネルディスカッションを行い、グループ各社の差別化技術や総合事業モデルの構築に向けた今後の展開などを各社トップらが活発に意

見交換した。また「海外事業の安全管理」「コンプライアンス等」について報告と質疑を行うことで役員らの理解を深め、海外事業への積極的な参画や法令順守への意識を高めた。

さらに「危機感のない日本—インフラが再建する経済・財政」と題してオリエンタルコンサルタンツ最高顧問の大石久和氏が特別講演し、経済再生に向けたインフラの重要性と同社グループの果たすべき使命を共有。野崎秀則社長も「さらなる社会価値の創造」に今後も積極的に取り組む姿勢を示した。



あいさつする野崎社長